

事業実施報告書

事業名 視覚障害当事者が企画・運営するワークショップを通して、
孤独・孤立化する視覚障害者にアプローチするピアサポーターを育成する事業

1 事業の目的

豊かな地域福祉づくり推進事業の助成金をいただいてから3年目となった。

令和3年度は、今まで当法人が実施してきたワークショップを視覚障害当事者が運営できるようにすることを目標とし、チャレンジヨガ、スマホ・タブレットサロンを実施してきた。

それをふまえ令和4年度は、視覚障害当事者が新規のワークショップを企画・立案し開催、運営することを目標とし、スマホ・タブレットサロン、ヨガに加え、表現力ワークショップ、演劇ワークショップなどの新たな開催、タンDEM自転車体験やコーヒー焙煎ワークショップなどのテスト開催をすることができた。

令和5年度は、視覚障害当事者が企画・運営するワークショップを通して、孤独・孤立化状態にある方を含めた、県内の視覚障害者と地域の児童・高齢者にアプローチしたり、話し相手・相談相手になれるようなピアサポーターを育成していくことを目的とした。

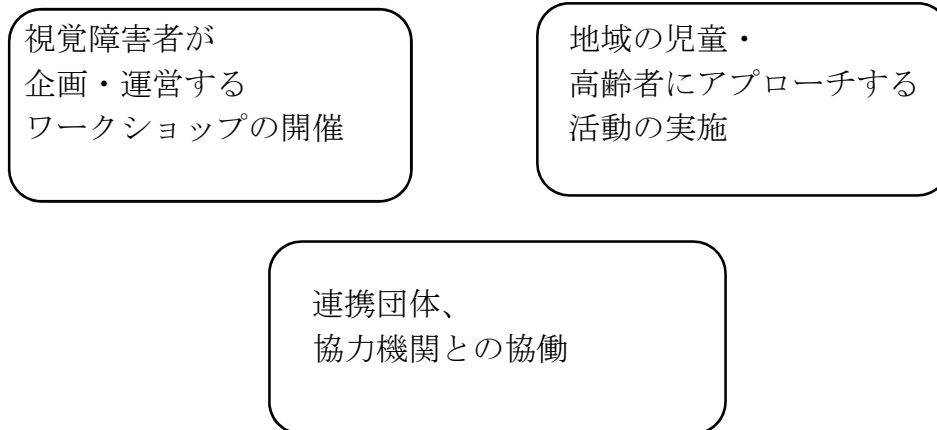
2 事業内容

(1) 事業の概要

- ・視覚障害当事者が企画・運営するワークショップを開催。
- ・地域の児童・高齢者にアプローチする活動の実施。
- ・連携団体、協力機関との協働。

以上の活動全てにおいて、孤独・孤立化状態にある方を含めた県内の視覚障害者に

アプローチすること、ピアサポーターの育成に観点をおき活動を行った。



*すべての活動に、孤独・孤立化状態にある方を含めた県内の視覚障害者にアプローチすること、ピアサポーターの育成に観点をおき活動を行った。

(2) 事業の流れ

- ・昨年までは、法人本体の事業と法人で運営している障害福祉サービス事業所「領家グリーンゲイブルズ」(以下 GG) の事業を分けて行っていたが、今年度は活動を一体的に行った。
- ・催し等の日時・会場・回数・対象・参加者数など
 - 6月 ・GG で地域にある養護老人ホーム恵和園に訪問して一緒に音楽活動を行う。視覚障害者5人、職員4人、養護老人ホーム高齢者10人、ホーム職員5人
 - ・チャレンジドヨガ開催、GG にて視覚障害者8名、スタッフ地域の方8名
 - 7月 ・地域の祭り 領家夏祭りに GG が自家焙煎コーヒー販売・マッサージにて出店
領家農村センター、地域の住民が子どもも高齢者もたくさん集まる。約300人
 - 8月 ・チャレンジドヨガ開催、GG にて視覚障害者6名、スタッフ地域の方5名
 - 9月 ・GG サロン開催、視覚障害者5名、スタッフ地域の方4名
 - ・ピアサポーター講座開催、視覚障害者6名、スタッフ4名
 - 10月 ・TAMAP ダンスワークショップ、GG メンバーにて参加
 - ・チャレンジドヨガ開催
 - 11月 ・連携法人一般社団法人ウイズタイムハウスが11月に開始した視覚障害者を対象としたショートステイ事業にて、ピアサポーターとして有償ボランティアを始める。現在も継続中。
 - ・GG サロン開催。
 - 12月 ・チャレンジドヨガ開催。

- 1月
- ・GG・WTH サロンとして餅つき開催
視覚障害者10名参加、スタッフ地域の方子ども高齢者含めて15名ほど参加。
 - ・埼玉県ロービジョンネットワーク 彩のひとみ研修会参加
 - ・TAMAP ダンスワークショップ参加
 - ・演劇ワークショップ開催 領家農村センターにて計9回視覚障害者10名スタッフ地域の方10名
- 2月
- ・演劇ワークショップ発表会開催 領家農村センターにて地域の住民30名ほど、養護老人ホームの方10名、視覚障害者15名参加
 - ・チャレンジヨガ開催。

活動内容によって、地域で孤独・孤立化状態にある視覚障害者も少数ながら参加してくれるようになり、継続してきてくれるようになった。

- ・事業の様子が分かる写真（とその説明）



チャレンジヨガ



領家夏祭り



夏祭りにてコーヒー販売



夏祭りにてマッサージ



ピアサポート講習



TAMAP ダンスワークショップ



演劇ワークショップ



演劇ワークショップ

NPO法人みのり
領家グリーンゲイブルズ
第2回演劇発表会

離れてわかる大切さ
 時代や障害を越えた
 故郷と友情の物語です

上尾市領家民話
**GG版『荒沢沼の
 かつば三四郎』**
 領家グリーンゲイブルズ版

2024年
2月2日 開場13:00 開演14:00
 上演時間約30分(予定)
 観覧料 **無料**

【会場】**領家農村センター**
 住所：上尾市領家1日9
 ●駐車場には限りがあります。ご了承ください
 ●領家グリーンゲイブルズ版の演劇発表会は
 ご観覧ください。会場では受付を行います。
 【バス案内】上尾駅から
 【行き】くまのつとくん平方丸山公園線
 12:45発 上尾駅前西口のりば発
 13:02着 領家農村センター着
 【帰り】東武・尾11
 18:05発 西上尾駅前発
 18:18着 上尾駅前西口着

協力：領家民話会、いまこランド(株)、和神園子、ついたまインクルーシブアターナティブグループ

〒476-0202 上尾市領家1日9 NPO法人みのり
 Email: ggarts2022@gmail.com
 問合せ先：領家グリーンゲイブルズ事務局
 代表理事：吉田彩夏
 副代表理事：吉田邦男

2024年12月22日、当法人は埼玉県から「認定NPO法人」として認定を受け
 ることができました。今後、認定NPO法人として活動を進めます。より一層
 活動を進めます。賛助金：ご寄付など随時受け付けておりますので、ご
 活動いただいた方には幸いです。(NPO法人みのり 048-729-6264)

演劇チラシ



演劇発表会



演劇発表会



GG・WTH サロン 餅つき

(3) 連携・協力機関

一般社団法人チャレンジドヨガ、一般社団法人ウイズタイムハウス、埼玉県ロービジョンネットワーク彩のひとみ、養護老人ホーム恵和園、同行援護事業所彩

3 成果及び今後の展開

- ・実施事業が団体全体の活動に及ぼした成果、効果、助成事業を行うことにより見えてきた新たな課題

実施事業を通して、団体全体に自分の居場所を大事に作っていった上で、自分たちに自信を持つことができ、他の団体や人たちと交わったり外に出ていく勇気が出てきたと感じる。

課題としては、継続した活動を行うためには助成金に頼らない活動にしなければいけないと思っていたところであるが、昨年12月に認定NPO法人として認証されたので、次の目標としては、視覚障害者自らが活動資金を集められるようなファンドレイザーを育て、活動を継続していきたい。

3年間、助成ありがとうございました。